

## 2021 三重国体 選手選考について

### 1. 参加人員（国体参加規定より抜粋）

(1) 監督 2 名，選手 29 名（男子選手 19 名以内，女子選手 19 名以内）計 31 名以内で編成する。

#### (2) 出場制限

ア 1 種目 1 名，同一人の出場は 2 種目までとする。ただし，リレーは除く。

イ 都道府県主催の予選会に出場しなかった種目には出場できない。ただし，1 種目の予選のみに出場し，その種目の代表となった者は，予選に出場しなかった他の 1 種目にも出場できる。

ウ 4×100m リレーの編成は，男女とも成年，少年 A，少年 B から各 1 名，残りの 1 名は成年，少年 A，少年 B のいずれかの種別から選出するものとし，計 8 名以内で申し込むこと。

エ 男女混合 4×400m リレーの編成は男女 2 名ずつとし，合計 8 名以内で申し込むこと。男女とも少年 A もしくは少年 B から各 1 名，残りの男女各 1 名は成年，少年 A，少年 B のいずれかの種別とする。

オ リレーに出場する者は，予選会のどの種目であっても参加していれば出場できる。

カ 成年女子 800m には，少年女子 A からエントリーできる。ただし，各都道府県からエントリーできるのは，成年女子または少年女子 A，いずれかの 1 名のみとする。

キ 成年女子走高跳には，少年女子 A からエントリーできる。ただし，各都道府県からエントリーできるのは，成年女子または少年女子 A，いずれかの 1 名のみとする。

ク 成年女子棒高跳には，少年女子 A からエントリーできる。ただし，各都道府県からエントリーできるのは，成年女子または少年女子 A，いずれかの 1 名のみとする。

### 2. 選手選考について

#### (1) 参加資格取得競技会

・県記録会（4 月）・南日本中学（5 月）・県高校総体（5 月）・南九州地区予選大会（6 月）・通信陸上（6 月）・県選手権（7 月）

ただし，JOC トップアスリートなどの国体参加資格の特別措置対象者は選考の対象とする。

(2) 選考基準

①選考の資格記録の有効期間は原則として、2021年4月1日から県選手権終了時までとする。

②選考においては、国体資格取得競技会の成績と、国体標準記録・ランキング等を重視し、県選手団が好成績を残せるよう総合的に判断する。

※成年の部は、日本選手権・各グランプリ・実業団大会・学生選手権・日本ランキング上位者などを中心に、ふるさと制度も活用し選考する。

(3) 選考

県選手権終了後原案を作成し、8月中旬の鹿児島陸上競技協会の理事会で候補選手を決定する。

正式には鹿児島県スポーツ協会の資格審査を経て、9月上旬に鹿児島県国体選手に決定する。